



【ダナン市の職員による横浜のごみ集積場所視察の様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 30 年 12 月 13 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp

ベトナム・ダナンから産業排水管理を担う行政官が横浜の経験に学ぶ

横浜市内の中小企業（ムラタ計測器サービス株式会社）が行う、JICA 中小企業海外展開支援事業「ベトナム国ダナン市産業排水管理プロジェクト案件化調査」の本邦研修（11 月 12 日～17 日）において、ダナン市職員 4 名が横浜市を訪問しました。

ベトナム国では急速な経済成長による工業化や都市化に伴い、都市部の河川や海域等の水質が悪化し、健康への被害、漁業や観光業への影響が懸念されています。

ムラタ計測器サービスは、ダナン市において同社の技術を活用した工業団地等の環境改善を促すための案件化調査を行っています。



ダナン市職員は、横浜市環境創造局環境監視センターを訪問し、横浜市の大気・水質の環境モニタリングや緊急対応等の仕組みについて説明を受けたほか、水再生センター等を訪問し、横浜市の環境管理に関する知見を吸収しました。

シティネット実行委員会に出席しました

11 月 21 日に、ベトナム・ダナン市にて、シティネット（アジア太平洋都市間協力ネットワーク）の実行委員会が開催され、横浜市は、名誉会長都市及び実行委員として出席しました。

会議では、都市間連携による都市課題の解決や世界銀行等の外部資金活用手法について、活発な議論が行われました。



22 日には、投資セミナーが開催され、台北市、ダナン市等の各都市からインフラ分野の取組について発表がありました。

本市からは、省エネや廃棄物処理などの分野でのダナン市との都市間協力について報告を行い、外部資金活用によって都市課題の解決を図る重要性を P R しました。

市民・企業・行政がともに取り組む分別・リサイクル～ベトナム国ダナン市の職員等を対象に横浜研修を実施

横浜市は、ダナン市と都市間協力の枠組みのもと、JICA 草の根技術協力事業として、ダナン市におけるごみ分別促進モデル事業を進めています。



11 月 26 日から 30 日に行われた今回の研修では、ダナン市より 10 名を横浜に招き、横浜市民や事業者によるごみ分別・3 R の取組、学校での環境学習の取組、事業者による資源物のリサイクル技術等、横浜が市民・事業者との協働のもと培ってきた経験・ノウハウを学んでいただきました。

横浜市 Y-PORT 事業（横浜の資源・技術を活用した公民連携による国際技術協力）では、本草の根事業を通じて市内企業と連携しながら、更なる技術協力を推進することにより、ダナン市の廃棄物をめぐる都市課題の解決を進めます。